

令和4年度 第3回 学校運営協議会
第2回 学校関係者評価委員会 第2回校内コンプライアンス委員会 記録

1 日時 令和5年 2月22日(水) 午前9時30分から午前11時30分まで

2 場所 沼津視覚特別支援学校 会議室

3 出席者

(1) 外部委員

第五地区西連合会 副会長

東部社会教育振興協議会

特定非営利活動法人ティンクル

和太鼓奏者・本校卒業生

本校PTA2人

(2) 学校職員

校長 副校長 事務長 各部主事・主任 教務主任

4 日程

(1) 校長挨拶

(2) 令和4年度学校自己評価について報告・説明

来年度に向けて

(3) 委員からの御感想、御意見、御提言等

(4) 不祥事根絶に向けた取組の報告・説明

5 会議報告

(2) 令和4年度学校自己評価について → 関係者評価

ア 授業力の向上と視覚障害教育を中心とした専門性の維持・向上 → A

イ 心身の健康の保持・増進とキャリア教育の充実 → B

ウ 地域の特別支援教育のセンター的役割の遂行 → A

エ 防災・防犯教育の重視と安全で魅力的な環境づくり → B

オ 業務への手ごたえとワークライフバランスの維持 → A

<来年度に向けて>

子どもたちの成長を高める、教員の専門性を高める(授業づくり)1年にしたい。

・学校全体で学び合う1年を目指す。

・「発信」をキーワードにし、本校の魅力、強みを理解してもらう取り組みを、色々な場面でしていく。

<御意見・御感想>

・授業参観では子供たちが生き生きとしていて集中して活動していた。授業の質がとても高いと感じた。

・教員の専門性は視覚障害における支援ということだけでなく、障害とは何か(障害学)のような根本的なことを知っていることが重要である。

・授業参観は学期に1回のみ。自分の子どもに注目がいき、他の児童まで様子を見る機会

が少ない。成長した上級生の様子を見る機会があると、親として将来にむけての筋道が立てられてありがたい。

- ・同じ障害がある大人がどのような仕事に就いているかを知ることが大切である。
- ・小さい学校が合併する状況が多い中、この学校のような小規模の学校のメリットを生かしてほしい。教員と子どもの絆が強く、信頼感で結ばれている様子が見られる。これらは必ず将来につながり子どもにとって有益である。
- ・地域には色々な考え方、職業種の人がいる。人材を活用してほしい。
- ・「食育・体力向上」について、大人になると運動をする機会が減ってしまい、引きこもりへとつながるケースがある。学校では体育などで必然的に運動する機会があるが、社会に出ると自分で作っていかねばいけない。学校にいるうちに、自主的に取り組んでいけるような習慣、力が付けられるとよい。
- ・今年度11月から同じ障害種の子どもが集まり運動するスポーツサークルを作った。本校の体育館で毎月第2土曜の午前に活動している。障害をもっていると、一般のクラブに入りにくいとよく聞く。障害者向けのスポーツができ、同じ境遇の人たちが集う場になるとよい。
- ・「職業講座（生き方講座）」などは子供にとって有用。「自分が歩んできた道」を話す、特に失敗談なども伝えることが大切である。今年度の「はごろも夢講演会」は意味のあるとても有意義なものだった。
- ・最近、視覚障害のある女性をターゲットに犯罪が増えていると感じる。早いうちから、身を守るために、防犯防災に関しては早い時期から色々な情報を知っておくべきである。

(3) 委員からの御感想、御意見、御提言等

- ・『第五地区 コミュニティだより』より「ふれあいの集い」「コミュニティスクール活動」など、現在本校ともたくさんつながりをもてた。今後も本校と一緒に活動することを楽しみにしている。
- ・SNSも含め「発信」つながりはとても大切だと思う。本校の支援がいろいろな場所でつながっていけるとよい。
- ・「児童生徒の成長を具体的に説明できる教員100%」という項目から、先生方が児童生徒の成長を深く見て、考えていくことができているというのがとても素晴らしい。
- ・SNS（情報）、地区のイベントに参加（対面で伝わる）の2つの側面どちらも必要だと思う。「発信」に加え「共有」していくことが大切だと考える。
- ・評議員の方々の力も借りながら、子どもたちの生活が今度もより良くなっていくことを望みたい。
- ・学校生活の中で、先生方が手厚く見て下さっている。いつも保護者の意見も丁寧に聴いて下さりありがたい。

(4) 不祥事根絶に向けた取り組みの報告・説明

- ・年7回、不祥事根絶に向けた取り組みを実施した。
- ・『職員心得』の1月の結果より、同僚性の項目のAB評価が昨年度より上がった。「同僚に関すること」について、先生方と深く考える時間を持ったことで意識が高まった。